

識 字 率 向 上 月 間

2007 年

3 月 1 8 日 9 5 5 例会

本日の行事

『I M』下伊那グループ I M 実行委員会(松川 R C)

担当：会長・幹事 シルクホテル 12:30～受付

I M

1. 12:30～ 登録受付
2. 13:15～13:45 開会式
3. 13:45～14:45 I M「環境 水について考える」
意見発表(各クラブ10分程度)
4. 15:00～15:40 講演(木曾 R C / 一級建築士：平井則之氏)
5. 15:40～16:00 会員セミナー(地区情報委員長：小島俊孝)
6. 16:00～16:10 講評(ガバナー：横田盛廣)
7. 16:10～16:30 閉会式
8. 16:45～ 懇親会

おしらせ

文書受信のご案内

- [ロータリーの友事務所]次年度雑誌委員長への『友』誌送付について
- [(財)ロータリー米山記念奨学会]2007年7月表彰品一部改定のお知らせ
- [(財)麻薬・覚せい剤乱用防止センター]書類送付のご案内
- [(社)飯田青年会議所]2007年長野県議会議員選挙公開討論会について 3/26
- [下伊那農業高等学校]平成19年度入学式出席のご案内
- [多分化共生を考えるつどい実行委員会] ...第3回委員会報告と第4回委員会のご連絡

例会変更のご案内は後ページ

平成19年3・4月の飯田東 R C の例会案内

1. 3/20 例会変更 3/20 3/18 I M に振り替え
2. 3/27 956 クラブフォーラム 「I M 報告」 担当 = 次年度会長・幹事
3. 4/ 3 957 卓話 P E T S 報告 3/24(土)ホテル国際 21 担当 = 次年度会長・幹事
4. 4/10 958 夜間例会クラブフォーラム 地区協議会報告担当 = 次年度会長・幹事
5. 4/17 959 豊山城北 R C との合同例会 瀬戸市へ工房見学 & 作陶体験 親睦委員会

- 本日の Menu -

I M 懇親会

前例会記録 - No. 954 - 3月13日(第2火)

会長挨拶

きょうは会員慶祝ですが当クラブの結婚記念日は3月、4月に集中します。
因みにジュンブライドの6月は0。年齢構成からして時代を反映しているのかな？

日本記念日協会カレンダーで、きょうは【青函トンネル開業の日】。
1988(昭和63)年、本州と北海道を結ぶ青函トンネルが開業した日。
三十数年前に初めて北海道へ出張に行った時は伊那八幡駅を9時過ぎに乗って夜中に辰野で中央線に乗り換えて早朝に新宿着、上野から東北線で夕方に青森着、青函連絡船で早朝に函館着と丸一日以上掛けて北海道の始発点に到着したわけです。函館、室蘭、札幌、小樽、滝川、旭川、名寄、帯広、北見、釧路と1月だったので道内の乾いた雪の雪道は初めてで歩き方に慣れて無くて重い鞆を両手に持って何回転んだか今となっては良い思い出です。しかし一度も青函トンネルを通過しないので通ってみたいですね。

向こう一週間の記念日は・14日=数学の日=数学をより楽しく学んでもらおうと日本数学検定協会が制定、日付は3.14の円周率 から・15日=靴の記念日=1870(明治3)年、東京で日本初の西洋靴の工場が開設されたことから日本靴連盟が制定・16日=国立公園指定記念日=1934(昭和9)年、日本初の国立公園が指定されたことに由来、指定されたのは瀬戸内海、雲仙、霧島の三ヶ所・17日=セントパトリックデー=アイルランドの守護聖人セントパトリックの祝日、シンボルの三つ葉のクローバーから緑色のものを身に付けると幸福になれるといわれている日、国が違えば幸福の形も色も「いろいろ」になるんですね・18日=明治村開村記念日=1965(昭和40年)、愛知県犬山市に明治時代の文化財などを集めた明治村が開村、初代村長は徳川夢声、二代村長は森繁久弥、現村長が小沢昭一だったと思います・19日=カメラ発明の日=1839(江戸末期)年、フランスのダゲールによって写真機が発明されたことに因んでカメラメーカーなどが記念日に制定。今やデジタル全盛ですが意図的に作られた合成画像が氾濫していったら将来の歴史教科書は問題がいっぱい出る可能性が有りや無しや、国際紛争の種は尽きまじ.....。

バースデーフラワーカレンダーで、きょうは【ペロペロネ】。

・海老のような形から和名を「小海老草」、英名を「シュリンププラント」という、重なった花びらのように見えるのは苞で淡緑色から赤褐色に変化する、シックな色合いで洋花ですが茶花としても素敵です。

・花言葉=ひょうきんな、可憐な人。

次回は18日に下伊那グループIMで例会変更ですのでカレンダーはお休みです。

幹事報告

1. 例会変更はウィークリーに記載中です。
2. 下伊那農業高等学校より類焼お見舞いのお礼状が届いております。

出席報告

本日の例会				前々例会		
会員総数	出席計算数	欠席者	出席率	メイクアップ	欠席	訂正出席率
31	20	4	80.0%	4	0	100%

本日の欠席者 久保田光一君、後藤高一君、宮澤眞君、飯島正紀君

[出席免除欠席者] 松下英一君、古林克己君、

【本日のビジター0名、ゲスト1名】 蘭ミュージアム園長 唐澤耕司様

本日のニコニコBOXの合計は 26,000 円。累計 937,500 円です。

例会変更

ロータリー名	変更日	曜日	理由	メーク場所
松川RC	3/22 18	日	IM開催のため	3/22 松川商工会館
飯田南RC	3/30	金	特別休会	メイクなし

ニコニコボックス

(飯田東RC)

- 佐々木寿夫君： 結婚記念日
あの年も亥年だったんだなあ？！
- 細川仁司君： ヒスイ婚
長いようで短い35年でした。
- 竹村英二君： 結婚記念日
36回目の結婚記念日です。昨今私の母が寝たきり老人。オムツの取替え等大変です。二人で出かける事はなかなか出来ず施設での預かりも3ヵ月。人並みの苦労を体験しています。
- 伊藤篤君： 結婚記念日
ロータリーのおかげでささやかなケアチャン孝行ができます。
- 倉澤敏恵さん： 結婚記念日
私は意気地なしなので誰かの支えなしでは主人と別れて18年間歩んで来れませんでした。でも、よく考えてみますと手を引いてくれたのも肩を押してくれたのも主人でした。
結婚記念日の一際嬉しい私です。
- 林隆夫君： 結婚記念日
本日頂いた記念品を佛壇に飾りたいと思います。ありがとうございました。
- 杉本克己君： 誕生日
なんとか誕生祝をして頂ける事となりました。
この一年、一年の歳を重ねていければ良いがと思っています。
- 佐々木寿夫君： 唐澤先生ようこそおいで下さいました。
- 宮嶋逸雄君： 唐澤先生お世話になります。卓話が楽しみです。
- 矢澤昭彦君： 先週水曜日から土曜日まで徳島へ出張。朝から夜まで仕事で街に出ることもなく繁華街の在り処もわからない3日間でした。徳島き『阿波踊り』以外に観光するものもない町で、さつまいもの「鳴門金時」以外のお土産もなかったので、健全な日々を過ごしました。片道7時間かかる遠いところでした。
- 尾澤隆君： 3月9日新規事業にて麓のカレー『大原屋』オープンしました。
まだてんでこまいですので4月になったらゆっくりお出かけ下さい。
- 中田忠夫君： 昨日、ついに500円玉貯金箱を開けました。
予想どおりの金額でしたが、次回は生きているか？
唐澤園長さんのお話を楽しみに。
- 佐々木治君： 昨日、国際ソロプチミスト飯田認証15周年記念に出席しました。
素晴らしい式典で女性のパワーに圧倒されました。
唐澤園長さんを歓迎して。
- 伊藤清文君： 3月になって冬の様な日々が続きます。身体には気をつけましょう。
- 石田一実君： 蘭の話を楽しみに。

小林系子さん：留守番を頼まれ娘の所へ一週間慣れぬ生活でギックリ腰に！
長生館の先生ありがとうございました。大分楽になりました。

久保田和彦君：唐澤様の卓話を楽しみに。

久保田久次君：蘭ミュージアム高森園長唐澤様の卓話を楽しみにしています。

小池精治君：卓話、唐澤様の蘭の話を楽しみと期待を。

武居正憲君：唐澤様の卓話を楽しみにしています。

ロータリー財団BOX

宮澤宏君：唐澤園長さんのご来訪を歓迎しますと共に卓話を楽しみに。

米山記念奨学会BOX

宮澤宏君：三月に入ってからお天気はどうなってしまったのでしょうか。

暑かったり、寒くなったり、また大雪になったり本当に地球は心配です。

委員会報告

親睦活動委員長 下田一則君

4 / 17 (第3火)は豊山城北RCとの合同例会です。本日より出欠をとっております。
大勢のご参加お待ち申し上げております。

本日の行事『外部卓話』蘭ミュージアム・高森 園長 唐澤耕司様

高森の蘭ミュージアムの園長先生であり、現在毎年東京ドームで開催される「世界蘭展」(毎年1週間で約45万人入場)を立ち上げた中の一人で3月15日から名古屋ドームで開催される「国際蘭展」にも関係されている、大変多忙な方である。

また、高森蘭ミュージアムはただ蘭の栽培と展示をしているだけでなく、社会教育機関であり、子供から老人を対象とし、蘭の栽培を通じて自然教育、自然保護、自然成立や大切さ、自然の凄さ、生き物の素晴らしさを教えている。また、特に子供達に命の尊さと生命の不思議さを本や、ビデオ、歌、演劇、ダンス等で啓蒙し、子供達が感動してくれる事を狙っている。

「蘭の魅力は何か？」と問われると 花が長持ちする。 花が綺麗で豪華である。 香りが良い。等々いろいろあるが、一番の魅力はその「多様性」にあると思う。なぜ蘭は多様化したのか？植物の受粉の仕方には大きく分けて2通りあり、その一つが風邪を媒体として花粉を飛ばす「風媒花」と虫(特に昆虫)を媒体とする「虫媒花」の2つの方法がある。蘭は虫媒花の一つだが、蘭は大変新しい植物で現在もどんどん進化している。また、昆虫もどんどん多様化、進化し、蘭と昆虫は「共進化」(共に進化すること)の関係になり、昆虫と蘭の花との関係が1:1の関係になり、それぞれの花に特定の昆虫が集まる。その為に多様化を続けている。蘭は一番進化した植物である。地球上では一番後からできた植物で、生育条件の良いところは、他の植物に占められていて、蘭は仕方なく岩の上や木の上に登り、寄生ではなく着生(住み場所を借りている)として生きている。一番初めに『乾き』に適應している。多くの蘭は熱帯の高山の木の上にいる。(本日の慶祝の蘭も全て木の上にいる)一番後から地球上に出てきたためにまだ自然淘汰されておらず現在約3万種類だが、まだどんどん種類が増えている。蘭の種は約0.5mmと大変小さい。また、種子に養分が無く、大変軽い。その為に風によりどこにでも飛んでいくが、自分では発芽が出来ない。ラン菌(カビの一種)という菌が菌を育てている。

会員慶祝(結婚記念日)があり本日の花は恒例のバラの花束ではなく蘭の鉢植えです。何種類かの蘭を簡単に説明してくれました。最後に蘭ミュージアムで行われている活動のまとめをビデオ観賞して終了しました。

クラブ会報委員長 片桐信親